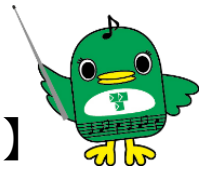


# 子供の不安をやわらげるためにできること

## 【宿題をスムーズに取り組むためにできること②】



習志野市総合教育センター

### 子供の様々な変化に不安を抱える保護者の皆様へ・・・

学校が始まって3週間経ちました。今週は祝日がありましたので、少し疲れがとれたのではないかと思います。前回、「宿題をスムーズに取り組むためにできること①」で、2つの理由に対するできることを紹介しました。今回は他の理由について、できることを考えていきます。

#### ◇宿題に取り組めない理由とその対応

前は①指示されていることとは別のことに意識がいつまでも ②やらなくてはいけないとわかってはいるが、そこから逃れたい気持ちが勝ってしまうという理由に対してできることを考えていきました。今回は、他の理由についてできることを考えてみます。

#### ③親から注意されることで、反抗心を抱いたり、逆にやる気がなくなったりしてしまう

「さあ、始めようかな」「あと5分したら始めよう」と、決心したのに、親から「いつになったら始めるの?」と注意され、腹を立てたりふがいなさを感じたりしてやる気を失ってしまう・・・。



→「ほめ言葉をかけ、気持ちよく宿題に取り組めるようにする」

注意すると「言われなくてもやるつもりだったのに・・・」「今、やるどころだったのに・・・」と、反抗的な態度をとり、宿題に取り組まない理由を注意した親のせいにしてしまう・・・。

そのようなタイプのお子様の場合は「ほめ言葉をかけること」を意識していくとよいでしょう。ゲームをしていたら、「ゲーム終わったら、何するの?」と、さりげなく尋ねてみましょう。「宿題やるよ」と言ったら「さすがね」「自分で決められるなんてすごいことだよ」と、ほめていくと子供はその気になり、言ったからにはやらなくてははいけないという状況になると思います。「別に・・・。」と言ったら、学校的话题をさりげなく出して、本人に「宿題があったんだ。やらなきゃ」と気付かせるとういいます。

#### ④宿題の内容が理解できないので取り組めない

「今日は算数の割り算の宿題だな。どうやって解くのか全くわからない・・・。」やることはわかっているが、やり方がわからない・・・。

→「宿題の内容を知り、取り組めるようにする」

子供の宿題の内容について知っておくとよいでしょう。「今、どんな勉強してるの?」という感じで、今学校で何を学んでいるのかを知る機会を作ってみましょう。子供から「実は解き方がわからない」と言ってくればよいですが、自分から「わからない」と言い出せない子もいるかもしれません。そこで、子供が宿題に取り組んでいる様子が親から見られる環境にし(親の目の届くところで勉強をする等)「あれっ?困っているな?」と感じたら、一緒に解決するための方法を探ってみるとよいでしょう。

お子様の心の変化や登校渋り等でお困りの時は、総合教育センター教育相談を御利用ください。  
総合教育センター 教育相談(047-475-8341) 青少年テレホン相談(047-475-7867)  
特別支援教育相談(047-476-0210) 適応指導教室「フレンドあいあい」(047-471-1236)